

## 学校 ⇄ 家庭相互連絡を



福島県小学校長会長

齋 藤 良 眞

三学期末に配布した「連絡・通信票」が新学期に学級担任を経由して、私の手元に届きます。保護者は必ず、何らかの返信を寄せてくれるようになりました。

子供の学校生活の様子を具体的に連絡し、子供の励みになるようにしようと通信票の改善に取り組み、三年目を迎えました。一人一人の子供のよさを見出し、伸ばしてやろうとする担任の気持ちと、保護者の願いや期待をこめた返信をゆっくりと読み、味わいます。学校経営の反省と新しい構想を練りながら……。

T…入学当初に比べると、その成長はすばらしいものだと感心しています。ご家庭での努力に頭が下がります。……当番の仕事も上手にやり、驚かされました。……

P…温かな環境の中で〇〇も大きく成長できました。と、大変感謝しております。一年前と比べると表情も生き生きし、自信ができたように思います。……

ひ弱な体つき、どこかおどおどした様子の子でした。担任と親が絶えず連絡をとり合い、その子なりに些細なことでも「できた」ことを認めるように努めていました。今、清掃活動に汗を流している彼女のたくましさに感心しています。

T…〇〇にとっては、丈夫な体をつくるのが一番大切なことだと感じます。……根気強く取り組む力があれば、今もっている力がさらに伸びるものと思われれます。

P…学校生活では、最初壁にたまずいままだった様です。親としても初めてのことで複雑な心境でした。でも先生の力を借り、今では「学校が好きだ」と、元気に登

【著者紹介】

齋 藤 良 眞・さいとう よしまさ